

栃木県わがまちつながり構築事業計画書(市町総括表)
【単独・連携事業】

市町名	那須烏山市
-----	-------

(単位:円)

No.	単位事業名		令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	合計
1	JR烏山線開業100年記念事業	総事業費			5,000,000			5,000,000
		うち市町支出額			5,000,000			5,000,000
		うち県交付金			2,500,000			2,500,000
2	「真夏に地域留学」～地域に根差した人材の育成と企業との連携を目指す地域活性化プロジェクト事業	総事業費			710,000			710,000
		うち市町支出額			500,000			500,000
		うち県交付金			250,000			250,000
3	からすフォーラム事業	総事業費			1,000,000	300,000		1,300,000
		うち市町支出額			1,000,000	300,000		1,300,000
		うち県交付金			500,000	150,000		650,000
4		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
5		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
6		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
7		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
8		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
9		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
10		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
市町計		総事業費	0	0	6,710,000	300,000	0	7,010,000
		うち市町支出額	0	0	6,500,000	300,000	0	6,800,000
		うち県交付金	0	0	3,250,000	150,000	0	3,400,000

栃木県わがまちつながり構築事業計画書(単位事業調書)
【単独事業】

市町名	那須烏山市
事業名	JR烏山線開業100周年記念事業
事業主体の名称	JR烏山線開業100周年記念事業実行委員会
代表者の名称	実行委員長 川 俣 純 子
事業主体の所在	那須烏山市中央1-1-1
事業主体の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・団体の目的: JR烏山線開業100周年記念事業の実施及びJR烏山線の利用向上 ・設立年月日: 令和5年2月9日 ・構成員等: 市内関係団体 代表者等 15名
当該事業に係る地域の現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・JR烏山線は市内に5つの駅があり、地域の公共交通の要であることはもちろん、観光人口、交流人口、関係人口の創出を担う地域の玄関口であり、地域の魅力そのものを担う重要な地域資源であるといえる。 ・しかし、人口減少や自動車の普及、新型コロナウイルス感染症等の様々な要因により、利用客が減少しており、JR東日本より利用の少ない線区として経営状況の公表がされた。「平均通過人員1,000人以下」が、鉄道存廃やバス運行への転換について協議される目安とされており、2021年度JR烏山線の平均通過人員は1,140人と、今後の路線存続のためには利用向上が不可欠である。 ・観光客入込数は、R4(2022)は約30万人となっており、コロナ禍前の水準である45万人への回復や、総合戦略に掲げるKPIの達成に向けて観光誘客の取組を進めていく必要がある。
事業目的	令和5年4月に迎えたJR烏山線開業100周年の記念すべき節目を契機に、市民のJR烏山線に対する愛着心醸成及び利用向上、併せて観光誘客や関係人口の創出を図る。
事業概要	<p>関係人口の分類型【I-d】 【令和5年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・100周年記念式典や利用向上を目的とした企画、通年でプロモーションを実施することで、100周年を契機とした市民のJR烏山線に対する愛着心醸成及び利用向上を図る。 ・地域の玄関口であるJR烏山線の利用を呼び掛け、イベント等について広く周知することで、地域住民や市内外からの誘客を図るとともに、イベント等を通じて観光誘客や市民との交流を促進することにより将来的な関係人口の創出に寄与する。 <p>①10月中旬 JR烏山線開業100周年記念式典・イベントの実施(JR烏山駅前広場 他) ②7月中旬～10月下旬 駅間スタンプラリー実施(JR烏山線沿線) ③～10月末 周知用チラシ・ポスターの作成、配付 ④通年 各種団体等との連携事業の実施</p> <p>【令和6年度以降】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①烏山線スタンプラリーの実施 ②市内地域づくり団体と連携した交流イベントの開催
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	観光客入込数 H30:495,713人→R6:700,000人(R4実績:300,045人)

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

	令和5年度			支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・烏山線開業100周年記念式典の実施 ・烏山線開業100周年記念イベントの実施 ・烏山線利用向上及びのためのプロモーション 				<ul style="list-style-type: none"> ・烏山線スタンプラリーの実施 ・市内地域づくり団体と連携した交流イベントの開催
事業費	5,000,000			5,000,000	500,000
市町支出金(ソフト事業分)	5,000,000			5,000,000	
うち県交付金	2,500,000			2,500,000	
市町支出金(ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	0	0	0	0	500,000

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	まちづくり課地域づくりグループ
担当者名	澤村 春佳
電話	0287-83-1151
FAX	0287-83-1142
E-mail	machizukuri@city.nasukarasuyama.lg.jp

栃木県わがまちつながり構築事業計画書(単位事業収支予算書)

市町名	那須烏山市	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	JR烏山線開業100周年記念事業	
対象年度	5	年度

1 収入の部

科目	予算額	備考
市交付金	5,000,000	
計	5,000,000	

2 支出の部

科目	予算額	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
		県交付金			
消耗品費	200,000	200,000	100,000	0	事務用消耗品等購入費
印刷製本費	300,000	300,000	150,000	0	チラシ、ポスター印刷製本費
業務委託料	4,500,000	4,500,000	2,250,000	0	看板作製業務委託料 300,000 デジタルスタンプラリー委託料 1,900,000 ノベルティ作製委託料 660,000 式典運営委託料 500,000 集客イベント運営委託料 1,140,000
				0	
				0	
				0	
				0	
計	5,000,000	5,000,000	2,500,000	0	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号-5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合

栃木県わがまちつながり構築事業計画書(単位事業調書)
【単独事業】

市町名	那須烏山市
事業名	「真夏の地域留学」～地域に根ざした人材の育成と企業との連携を目指す地域活性化プロジェクト事業～
事業主体の名称	さんばからず
代表者の名称	武田真悠香
事業主体の所在	那須烏山市中央1-1-1
事業主体の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・団体の目的: 地域、企業、民間の3者が互いの持つ可能性を引き出し、富(人/物/金)が集まる豊かな地域を創ること ・設立年月日: 令和5年4月1日 ・構成員等: 5名(うち市内在住4名)
当該事業に係る地域の現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・本市は、平成17年の合併以降も人口減少、少子高齢化が進んでおり、特に進学や就職、結婚を理由とした若年層の市外への流出や地域の担い手不足等による地域活力の低下が課題となっている。 ・一因として、10代～20代の若者が地域企業の技術や魅力を知らないことで就職を機に都心へ出てしまうことが挙げられる。
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・就活世代の学生をターゲットに、那須烏山の地域と企業の魅力・課題を知り繋がりを持ってもらうため、若者・企業・地域団体が連携した地域活性化プログラムを考案する。
事業概要	<p>【令和5年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生、地域団体、企業の資源(できること)を持ち寄り、それらの資源を互いに活用しあうことで地域課題の解決に望む。 ・それぞれの「やりたいこと」「できること」と地域課題を合わせて企画を考えてもらう。 ・地域課題の解決が目的となるが、学生の長期的な地域活動や成長を支援するプログラムを通じて、地域社会の発展に貢献する。 <p>①県内を中心とした大学ゼミなどに対して参加を募る。 ②8月上旬～9月下旬 オンライン2日、現地2泊3日のプログラムに取り組んでもらい、成果報告をプレゼンする。 ③地域関係者への報告会を実施し、関係構築を図り、次年度のプロジェクトと事業の発展を目指す。</p> <p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①～③令和5年度と同内容を継続 ④地域企業の担当者等を事業に参入させ関係構築の強化を図る
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	KPI: 都市と農村との交流事業年間延べ参加者数59人(R3)⇒500人(R9)(R4実績53人)

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

	令和5年度			支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・県内を中心とした大学ゼミへの呼びかけ ・合計1週間の人材育成プログラム合宿実施 ・関係者へ向けた報告会の実施 				<ul style="list-style-type: none"> ・県内を中心とした大学ゼミへの呼びかけ ・合計1週間の人材育成プログラム合宿実施 ・関係者へ向けた報告会の実施 ・企業の事業参入による関係構築の強化
事業費	710,000			710,000	500,000
市町支出金(ソフト事業分)	500,000			500,000	
うち県交付金	250,000			250,000	
市町支出金(ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	210,000	0	0	210,000	500,000

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	まちづくり課地域づくりグループ	
担当者名	中島美由紀	
連絡先	電話	0287-83-1151
	FAX	0287-83-1142
	E-mail	machizukuri@city.nasukarasuyama.lg.jp

栃木県わがまちつながり構築事業計画書(単位事業収支予算書)

市町名	那須烏山市	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	「真夏の地域留学」～地域に根ざした人材の育成と企業との連携を目指す地域活性化プロジェクト事業	
対象年度	5	年度

1 収入の部

科目	予算額	備考
市交付金	500,000	
負担金	210,000	参加者負担金
計	710,000	

2 支出の部

科目	予算額	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
		県交付金			
使用料	504,000	350,000	175,000	154,000	施設使用料@16,800円×30人
報償費	60,000	60,000	30,000	0	講師謝金
消耗品費	65,000	60,000	30,000	5,000	事務用品
旅費	51,000	30,000	15,000	21,000	活動のための移動経費
賃金	30,000			30,000	臨時アルバイト賃金
				0	
				0	
計	710,000	500,000	250,000	210,000	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号-5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合

栃木県わがまちつながり構築事業計画書(単位事業調書)
【単独事業】

市町名	那須烏山市
事業名	からすフォーラム事業
事業主体の名称	からすフォーラム事業実行委員会
代表者の名称	実行委員長 中村 彰太郎
事業主体の所在	那須烏山市中央2-1-25
事業主体の概要	<ul style="list-style-type: none"> 団体の目的:本市の名前の一部である烏と、烏山城跡が令和5年3月に国の史跡として指定を受けたことにより、からすフォーラムを開催し、関係人口の創出を図る。 設立年月日:令和4年4月18日 構成員等:市内関係団体 実行委員長等 7名
当該事業に係る地域の現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> 本市は、高齢化率が38%と全国平均を大きく上回っている。人口流出、減という地方の課題がある。 人口流出、減に伴い他地域との関わりも減少する恐れも考えられる。
事業目的	本市の名前の一部でもある烏と、令和5年3月に烏山城跡が国の史跡として指定を受けたことにより烏フォーラムを開催することで関係人口の創出を図りたい。
事業概要	<p>関係人口の分類型【I-d】 【令和5年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 城や城跡に興味を持つ方やまつわる由来、からす等に興味を持つ方を対象に情報を発信し、地域市民や市内外から誘客を図り関係人口の創出を図る。 ①令和5年11月4日、からすフォーラムを開催及び烏に関する展示物を山あげ会館で行う予定。 ②那須烏山市の学芸員が烏山城に関する講話及び史跡指定のリーフレットを配布する。 ③烏山城の関係のある烏についてのフォーラムを行う。 ④烏に関するリーフレットや小冊子の作成。 <p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> サッカー教室(烏=八咫鳥という繋がりという意味合いも兼ねている)など、からすをキーワードにしたイベントを実施する。
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	KPI: 都市と農村との交流事業年間延べ参加者数59人(R3)⇒500人(R9)(R4実績53人)

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

	令和5年度	令和6年度	年度	支援期間の事業費計	支援期間の翌年度
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> からすフォーラム 烏に関する展示会 烏山城に関する講話 	<ul style="list-style-type: none"> サッカー教室など、からすをキーワードにしたイベントの実施 			<ul style="list-style-type: none"> サッカー教室など、からすをキーワードにしたイベントの実施
事業費	1,000,000	300,000		1,300,000	300,000
市町支出金(ソフト事業分)	1,000,000	300,000		1,300,000	
うち県交付金	500,000	150,000		650,000	
市町支出金(ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	0	0	0	0	300,000

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	まちづくり課定住推進グループ
担当者名	草分 信也
連絡先	電話 0287-83-1151
	FAX 0287-83-1142
	E-mail machizukuri@city.nasukarasuyama.lg.jp

栃木県わがまちつながり構築事業計画書(単位事業収支予算書)

市町名	那須烏山市	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	からすフォーラム事業	
対象年度	5	年度

1 収入の部

科目	予算額	備考
市交付金	1,000,000	
計	1,000,000	

2 支出の部

科目	予算額	財源			備考
		市町支出額	自主財源等		
			県交付金		
消耗品費	100,000	100,000	50,000	0	看板・パネル等
印刷製本費	350,000	350,000	175,000	0	リーフレット・冊子等
委託料	150,000	150,000	75,000	0	新聞等広告料
使用料(借上料)	400,000	400,000	200,000	0	展示用物品借上料
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
計	1,000,000	1,000,000	500,000	0	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号-5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合